

# Imperial Tide 公式 Errata と解明、Q&A

## I. 公式 Errata (2022.1.26)

[6.3] A. (解明) ー防御している砲兵は、たとえ攻撃している砲兵が参加していなくても射撃できます。

[6.3] C. (解明) ー非破壊要塞を有すエリアから外部を攻撃しているとき、要塞は攻撃に参加せず、たとえ防御側が攻撃側に超過損失を生じさせても戦闘結果を被りません。ルールに従って、超過損失は防御している要塞（並びに砲兵の可能性）に発生します。

[6.2.4] (追加) ー3枚のカード（連合勢力カードー#5/マルヌ川の奇跡、#17/ラファイエット、我らはここに、#21/ドウボーイ）は、単一のカード・プレイでユニットが攻撃と移動アクションを行うことに対する禁止の例外です。例えば、アメリカ軍は、上陸し、移動し、次いで攻撃できることを意味します。

[6.8] (解明) ー非破壊要塞は、たとえ相手側陣営がそれを通過して移動していても補給を妨害します。ただし、攻囲されていたら、そのエリアの支配は攻囲している陣営のものとなり、補給はそこを通過してたどることができます。

カード (訂正) ーカード#19と#20（連合勢力）は、誤って1916年カードとして列記されています。これら両カードは、1917年カードでなければなりません。それらをマークする必要はなく、単にカードの1917年スタック内に置かれて1917年に最初に引かれます。

カード (解明) ーカード#1（シュリーフェン計画）は、3ポイントの損害を与えてベルギー軍を取り去って要塞を撃破できます。これが発生したら、CPプレイヤーは単にLiege内に移動します（それを望めば）。防御側がいいため、カラのLiege内への攻撃はありませんが、それでも戦闘後前進は発生します。

カード (誤記) ーカード#6（中欧勢力）は、誤記を持ちます。「Zeppelin」は「Zeppelin」でなければなりません。

カード (誤記) ーカード#11（中欧勢力）は、誤記を持ちます。「Foker」は「Fokker」でなければなりません。

マップ (誤記) ーオーストリアーハンガリーのエリア「Cernowitz」は「Czernowitz」と綴らなければなりません。

## II. Q&A (boardgamegeek より)

Q1. 一人のプレイヤーがパスしたら、その年に彼はそれ以上プレイできないのか？

A1. ターンが終了しなければ更なる活動が認められるため、これに依存する。カード（又は資源ポイント）を持っている間にパスすると、相手側もパスしたら年が終了するリスクがある。あなたがパスし、次いで相手がカードをプレイしたら、あなたにパスして戻されるため、あなたは何かを行うことができる。

Q2. 1914年と塹壕

4番目のカードとは、一人の4番目なのか又は合計で4番目のカードなのか？

A2. 各プレイヤーは「自身の」4番目のカード・プレイから塹壕化を開始でき、合計ではない。

Q3. 1914年の4番目のカードで塹壕を掘れるのか？

A3. プレイヤー毎に4番目のカード・プレイ（又はアクション）である。ドイツ軍（CP）はシュリーフェン計画カードが2枚目のカードのプレイを認めるため、APよりも早く塹壕掘りを開始できる。

Q4. BEFは最初に失われるが、最初の損失のみなのか又は全ての損失なのか？

例えば、BEF 2 INF + CW 2 INF が2損失を受けたら、BEF 1 INF + CW 1 INF の損失は可能か？

A4. 全ての損失である。あなたの例では、BEF が両命中を受ける。通常、これらは一年もたない。

Q5. 6.2.7 戦闘における地形の影響

「戦闘で左への1コラム・シフト」は、攻撃側のみに適用するのか又は両陣営なのか？

A5. 攻撃側のみである。

Q6. 1つのエリアは、1枚のカードで一度のみ攻撃され得るのか？

A6. Yes.

Q7. 6.7.3

資源を使用する攻撃の制限は「国毎に一度」なのか？

A7. Yes. 各国の資源マーカーを裏返せる理由がこれである。資源ポイントを有す各国は、1ポイントを消費することで、この方法で年毎に一度のみ攻撃できる。

Q8. 資源と重ART

資源を使用して購入した重ARTを置く都市は、資源を使用した国に限定されるのか？

例えば、CWが重ARTを購入するために2資源を使用したら、ロンドンに置かなければならないのか？ パリには置けないのか？

A8. ルール[6.7.6]にこれが特定されている。「適切に」という言い回しは、CWの資源がロンドンに出現することを意味する。

- Q9. 6.13  
国家の降伏は、都市が占領されたら直ちに適用されるのか？  
例えば、CP が Rome を占領するとイタリアは降伏する。CP は Rome に進入したとき直ちに降伏させるのか、又は年の終了時に Rome 内に歩兵を持つと降伏させるのか？
- A9. [6.13] に従い、いったん CP によって占領されたら直ちに降伏する。守備隊を残す必要はないが、それを行わなければゲームの終了時に勝利ポイントを獲得できないことに注意。技術的には、そのエリア (Rome スクエア) は、[6.8] の最終パラグラフに従って AP 支配に戻されることになる (ただし、これはイタリアを復帰させない)。  
[6.8] で、なぜ復帰時に戦力を配置することができるのか疑問に思うかもしれないが、全ての国家が「単一の」首都を持っているわけではない (ゲーム上)。つまり、例えば Paris を占領しても、守備隊を置くことに失敗すれば、Paris と Nantes の両方が陥落しない限りフランスは降伏しないので、フランスの支配に復帰することができる。イタリアの場合、守備隊を置くことに失敗しても、そのエリアは AP の支配下に戻るが、それでもイタリアは戦争から脱落する。要は、首都に守備隊を置くことである。
- Q10. 降伏した国家は、たとえ首都が奪回されても降伏状態に留まるのか？
- A10. Yes.
- Q11. 6.16 プレイの例の二番目のパラグラフ。  
CP は Novi sad から Belgrade を攻撃し、セルビア軍は2損失を被った。初期セット・アップで、セルビア軍の2 INF が Belgrade 内に存在する。それ故、全てのセルビア軍歩兵が取り去られなければならない。どのようにしてセルビア軍の1 INF が残るのか？
- A11. セルビア軍 INF は残らない。プレイの例は誤りである。
- Q12. 6.41  
(...) 攻囲している INF は望めば攻撃できるが、この場合、要塞は「1つのサイ」で通常に応射するのか？  
1つのサイなのか？ 通常の戦闘では2つのサイコロを使用する。攻囲下の要塞が攻撃されたら、1つのみのサイを振るのか？ 又は私が誤解したのか？
- A12. これは誤りである。以下のように読む。「要塞は、通常に0～1 コラムで応射します。」
- Q13. カード「ヴェルダン」  
「ターンをパスする」がない。  
単なる誤りか？ 或いは特別な理由があるのか？
- A13. Yes. おそらくは切り貼りの誤りである。他の全てのカードと同様でなければならない。
- Q14. 何枚かのカードは、サイコロが振られる前に損失を受け得る。(例えば、毒ガス)  
この損失は、勝者を判定するための戦闘損失の計算にも含めるのか？
- A14. Yes.
- Q15. 「参戦国家」は、その年の資源ポイントを使用できるのか？  
例えば、1917 年カードで、RO の資源ポイントは1である。ルーマニアが1917年に参戦したら、これを使用できるのか？
- A15. Yes.
- Q16. 1918 年カード上にコストがある。(例えば、戦車攻勢のコストは4)  
この意味は何か？ (最終ターンなので、購入しないはず)
- A16. 確かに、全ての1918年カードのコストに「\*」をつけるだけでもよかったが、一貫性を持たせるため、全てのカードにコストをつけた。
- Q17. 1つのエリア内のユニットたちは、(2攻撃命令で) 個別に2つのエリアを攻撃できるのか？  
例えば、Verdun がフランス軍4+US2を持つと、2攻撃命令を使用することでフランス軍の3で Metz を攻撃し、フランス軍の1+US2で Brussels を攻撃できるのか？
- A17. 各エリアが1つのエリアによってのみ攻撃され得るルールに違反していないので、技術的には Yes。  
ただし、カード上で2攻撃アクションが要求されることになり、「塹壕を出て (AP)」、「戦車攻勢 (AP) (山岳は不可)」、「突撃隊 (CP)」、「ブルシーロフ攻勢 (AP)」でなければならないことを意味する。

以 上